



外国につながる中学世代の 日本語・教科学習支援者のための講座

～地域で支援する人にも、支援教室を運営する人にも役に立つ～

外国につながりを持つ中学世代の子どもとの接し方、日本語・教科学習支援の取り組み方法や教材で、お困りではありませんか？ 県内で活動し、長年経験のノーザンハウを持つ「NPO日本語・教科学習支援ネット」のメンバーが、支援者講座の講師陣を務めます。

日時：2022年 2月11日（土）13:00～17:00

会場：川崎市国際交流センター

対象：外国につながりを持つ中学世代の日本語・教科学習支援を行っている人、

これから日本語・教科学習支援を始めたい人、支援教室の運営に関心ある方

募集：20名（申し込み締め切り 2月9日） 参加費：無料

申込：フォームで申込、了解のメール返信で参加できます

<https://mcajp.com/apply2202x>

問合せ：info@mcajp.com

＜講座内容＞

	時間		講師
1 部	13:00～ 13:50	外国につながりを持つ子どもたちの現状と課題 学習支援の意義、「寄り添い」学習支援の大切さ、家庭への支援（在留資格、子育てなど）	中村 ノーマン 多文化活動連絡協議会 代表
2 部	14:00～ 15:20	日本語を第二言語とする子どもたちがまなぶ ために必要なこと（語彙、伝え方） ～支援の基本となる考え方	樋口万喜子 神奈川県立川崎高校 日本語 非常勤講師
3 部	15:30～ 16:50	学習支援の方法、支援教室の運営の意見交換 ～具体的な支援事例の検討、支援教室を運営 する上での悩みや疑問点を共有し、取り組み を考える	1部・2部の講師を交 えて意見交換します
	16:50～ 17:00	アンケート記入	

主催：多文化活動連絡協議会 協力：公益財団法人川崎市国際交流協会



主催団体： 多文化活動連絡協議会 多文化共生社会の推進をめざして！



2005 年から川崎市国際交流センターで外国につながる中学世代の子どもの支援を通じて、多文化共生の社会推進を目指して活動しています。

外国につながる中学世代の高校進学を支援する団体として、家庭の力が弱い世帯を中心に毎週寄り添い学習支援とその家庭への支援（情報提供、生活支援）、毎年川崎市で、県立高校進学を支援するための高校進学ガイダンス開催などに取り組んでいます。

講師陣の団体：NPO 日本語・教科学習支援ネット

県立・市立高校の日本語を母語としない生徒の国語取り出し授業担当者、日本語指導員、横浜市教育委員会日本語講師などで組織する NPO。中高生のための教材作りや、学習ボランティア養成講座や研修などを企画・実施している。著書に、「JSL 中学高校生のための教科につなげる学習語彙・漢字ドリル 英語版」など多数。

会場アクセス 2022年2月11日（土） 13:00～17:00

川崎市国際交流センター 〒211-0033 川崎市中原区木月祇園町2-2

最寄駅：東横線 元住吉駅 徒歩約 11 分

